



☆衣替えの準備をお願いします！

春も深まり、日によっては、ちょっと活動すると汗ばむような、太陽の光がまぶしい季節になってきました。登下校をする皆さんの様子を見てみると、ブレザーを着ていたらきっと暑いだろなあ…という日も。

夏服になる『衣替え』。正式に始まるのは6月ですが、本校は衣替え前後の調整期間を1か月設けてあります。

○ 夏服期間：6月1日（水）～9月30日（金）

☞ 調整期間 【春】 5月2日（月）～ 5月31日（火）

【秋】 10月3日（月）～10月31日（月）

調整期間の服装は…

- * その日の気温によって夏服、冬服のどちらでもよいが、校内では必ず**名札**をつけること。
- * プレザー・ベストを着ている着ていないにかかわらず、ネクタイはつけなくてもよい。
- * 長袖のワイシャツで過ごすとき、袖のボタンをしっかりとしめる。暑いときは袖をまくってもよいが、きれいに折りたたんでまくること。

という約束になっています。

また、6月1日（水）からの夏服は…

○ 半袖ワイシャツ

（気温によっては長袖も可）

○ スボン

（ベルトもしっかり着用する。ベルトは黒・紺・茶色で、装飾が派手でないものとする）

○ スカート

（ウエストの部分を折り込んで短くしない。膝が隠れる長さ）

となっています。

そもそも、学校の制服ってなぜあるのでしょうか？

歴史をたどると、明治時代、日本に近代化と西洋化をもたらした「明治維新」後、日本全国に学校がたくさんつくられはじめたころ、制服が誕生したそうです。その頃は、男子は詰め襟、女子はセーラー服が多かったみたいです。以降、いろいろ形を変えたり、その必要性についても様々な議論をされたりしながら現在に至ります。いろいろな考え方がある中で「でもやっぱり制服は必要」という意見が多いのは、同じ学校に通う仲間としての絆を大切にしてほしい、自分の通う学校を誇りに思っていてほしい、などの思いがあるのではないかなあと考えています。

だからこそ、約束に合うきちんとした着方で制服を着て学校生活を送ることが、伝統ある一条中生の一員としてふさわしい姿だと思います。

「調整期間」「衣替え」に向けて準備を進めるとともに、制服の持つ意味や思い、着方についても、この機会に見つめなおしてみましょう。



段々と日差しが強くなってくる季節です。暑さ対策として、登下校時に帽子をかぶってもよいことになっています。着用の際は華美でないものをお願いします。



☆気持ちのいい‘あいさつ’でみんな笑顔に！

新しい学年・新しいクラスでの生活には慣れてきましたか？

新しい環境で新しい仲間と打ち解けて、よりよい関係をスタートさせるために、一番効果的ですがにでもできること…それは‘あいさつ’です。

あいさつを漢字で書くと「挨拶」です。「挨（あい）」という漢字は「後から押す」「近づく」という意味を、「拶（さつ）」という漢字は「迫る」という意味を持ちます。もともとは禅宗の修行法の一つといわれる禅問答から来た言葉とされていますが、「自分の心を積極的に開いて近づく」「心を開いた状態で、人の心に迫る」という意味があるそうです。それを知ると、ただ言葉を交わすだけではないんだなぁ…とその奥深さを考えさせられますね。

そんな‘あいさつ’にはいろいろな効果があると思いますが、その中でも特にみなさんに意識してほしいことは… あいさつによって笑顔が増える ということです。

あいさつをする時、人は無意識のうちに笑顔を作ります。笑顔であいさつされると、自然に笑顔であいさつを返そうとします。あいさつをすると自然に笑顔が増え、あいさつをきっかけにその後も笑顔が増えれば、気持ちもそれにつられて上^あを向いてくる…。あいさつは、自然に笑顔になれる機会をくれて、しかも気持ちも上向きにしてくれる魔法のような言葉なのです。

朝の「おはよう！」は、今日も1日楽しく過ごせそうだな…というワクワクをくれますよね。

誰かに何かしてもらった時の「ありがとう！」は、相手に「あなたのためにがんばってよかった」という自信を与えることになるし、「あなたがいてよかった」という大切なメッセージを伝えることにもなります。

「さようなら！また明日ね！」の中には、「明日も一緒にがんばろうね」「明日もみんなで楽しく充実した日にしようね」という気持ちをつなぐあたたかい思いがあるはずです。

あいさつがもっている魔法(?)の力をもっともっと活用して、今まで以上に「笑顔あふれる一条中」になってほしいなぁと思っています。



☆保護者の皆様…ご協力をお願いいたします。

過日4月15日(金)にもメールにてお知らせいたしましたが、事情によりお子様をお車で送迎される場合には、正門を入れて校舎北側の駐車スペースにて乗降させていただきますようお願いいたします。(乗降後は、北門から出ていただく、一方通行にてお願いいたします。)

特に、子どもたちが登校する朝7:30~8:00の時間帯は、正門前の通りは非常に交通量が多くなります。車だけでなく、通学する高校生などの自転車も路側帯を通行しており、路上に停車すると大変危険です。



子どもたちの安全を確保するため、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

5月~10月は社会全体がクールビズ期間となっています。学校職員もこの期間は軽装となります。

よろしくお願いいたします。



COOL BIZ